PRODUCT CATALOGUE

transporter S

- 自宅での採精、クリニックへの保管・輸送に最適な高性能採精容器です。
- 貯液管周囲の空気層によって保温力が高く、気密と運搬性に優れています。
- 特に冬期、transporter Sを保温容器 transporter SⅡに入れて輸送することで、さらに温度の低下を防ぐことができます。
- 円錐蓋によって容器内の気層が最少になるため、精液の蒸発を防ぐと共に酸化ストレスによる精子の劣化を低減します。
- 男性不妊患者様には特に有効です。

transporter S

transporter SⅡ

開発者

リプロダクションセンターGM(統括責任者)・
獨協医科大学特任教授　生殖医療専門医
岡田　弘 先生

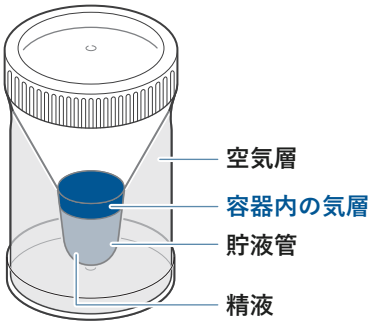
開発・製造

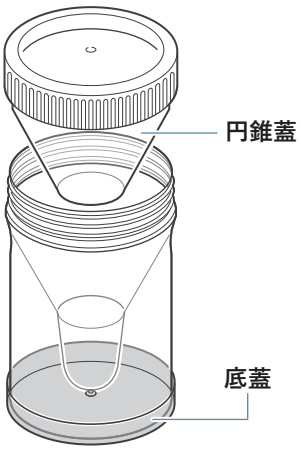
ミツボシプロダクトプラニング株式会社

REF	製品名	製品説明	内容量
65028	transporter S TPS	採精容器	50 個/箱(個包装)
65031	transporter SⅡ	精液運搬保温容器 (保温材付属)	50個/箱(個包装)

製品仕様

外形寸法：φ61×86mm
容量　　：9.5mL
材質　　：ポリプロピレン
個別包装（専用シリンジ付）





品質管理

エンドトキシン <0.25EU/mL / 無菌試験

QRコードを読み込むと
transporter Sの説明動画が
ご覧いただけます。

改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

株式会社北里

本社　　：〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
東京オフィス：〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL https://www.kitazato.co.jp/　Mail info@kitazato.co.jp

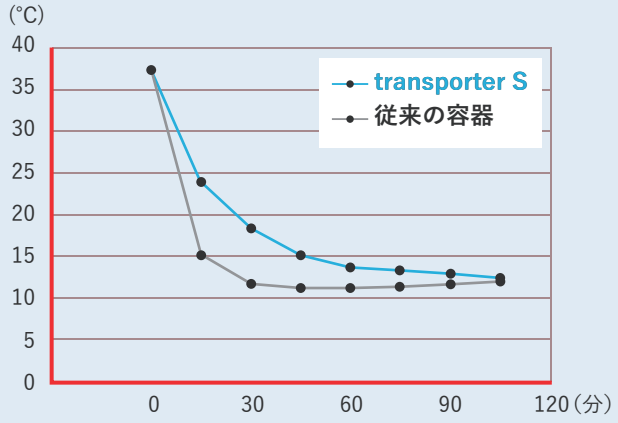
お電話でのお問い合わせ
0120-457-454

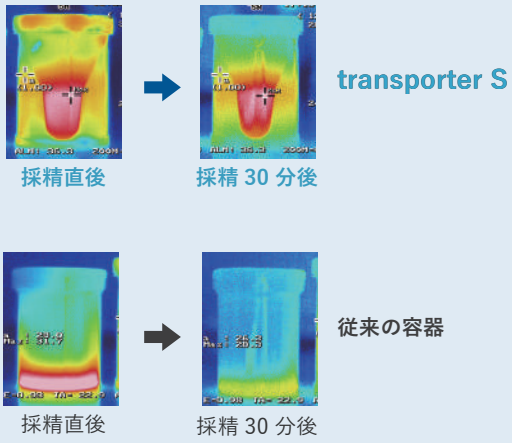
FAXでのご注文先
0120-111-471

Copyright© Kitazato Corporation All Rights Reserved. | v.5.01 2025.01.30

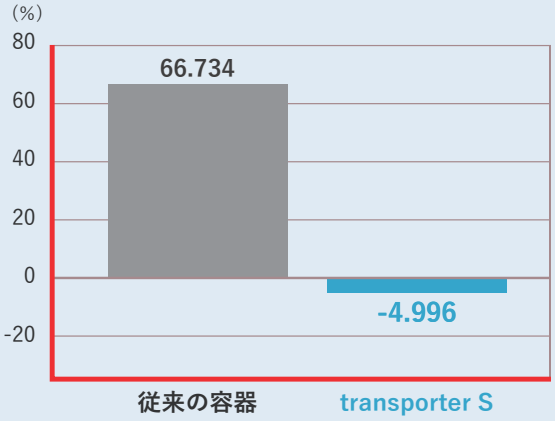
RESEARCH DATA 研究データ

精液の温度変化とサーモグラフィー画像 （採精後から室温10℃に静置）





酸化還元電位（ORP）の平均変化率



6時間保管後の精子の運動・生存率

	従来の容器	transporter S	P値
運動率の変化	-23.5%	-14.2%	0.036
生存精子率の変化	-14.5%	-9.8%	0.033

RELATED PRODUCTS 関連製品

- ○ SP-CUP （REF 1507000）
- ○ sp-ace T （REF 65015）
- ○ sp-ace P （REF 65016）
- ○ マクラー精子カウントチャンバー （REF 2000000 / 2000001）